

標準様式 6-2 (工事)

(第1回 、最終) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和8年2月27日
契 約 業 者	大有建設(株)東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区新川二丁目8番4号
工 事 の 名 称	R6国道17号上武道路上細井地区舗装その1工事
工 事 場 所	群馬県前橋市上細井町地先
工 事 種 別	アスファルト舗装工事
工 事 概 要	本工事は、上記の工事場所において、以下の内容でアスファルト舗装工事を行うものである。 舗装1 式 道路土工1 式 舗装工1 式 排水構造物工1 式 縁石工1 式 防草工1 式 防護柵工1 式 標識工1 式 区画線工1 式 道路付属施設工1 式 構造物撤去工1 式 仮設工1 式
工 期 (自)	令和7年4月1日
工 期 (至)	令和8年3月22日
変 更 前 の 契 約 金 額	228,470,000 円(税込み)
変 更 金 額	+ 146,630,000 円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	375,100,000 円(税込み)

変 更 理 由	1. 道路土工 協議の結果、掘削工にICT施工を行う必要が生じたため、掘削(ICT)(1)、(2)を追加する。 現地調査の結果、現況路床土について規格値を満足する結果が得られたことから変更が生じたため、対策工として路床盛土工を追加する。 現地精査の結果、現況地盤線の変更が生じたため、中央盛土工を減工する。 現地精査及び協議の結果、防草シートを施工する必要が生じ、ICT施工とするため、法面整形工(ICT)を追加する。 2. 舗装工 現地精査の結果、数量精査の変更が生じたため、上層路盤(車道・路肩部)、基層(車道・路肩部)を増工する。 協議の結果、下層路盤(車道・路肩部)(ICT)、上層路盤(車道・路肩部)(ICT)に変更が生じたため、追加する。 現地調査の結果、数量精査の変更が生じたため、アスファルト舗装工(2)を増工する。 協議の結果、仮舗装工に変更が生じたため、追加する。 現地調査の結果、切削オーバーレイ工に変更が生じたため、追加する。 3. 排水構造物工 現地調査の結果、数量精査の変更が生じたため、側溝工、プレキャストカルバート工を増工する。 現地精査の結果、現場打ち集水枡をプレキャスト街渠枡へ変更する必要が生じたため、現場打集水枡を減工し、プレキャスト集水枡を追加する。 4. 縁石工 協議の結果、4車線化の共用に伴い、中央分離帯の施工を行う必要が生じたため、縁石工を増工する。 5. 防草工 現地精査の結果、数量精査の変更が生じたため、張りコンクリート工を減工する。 現地精査の結果、防草シートを施工する必要が生じたため、追加する。 6. 防護柵工 現地精査の結果、路肩防護柵工(ガードレール)の盛土部として施工を行うため、数量精査の変更が生じ、ガードレール(1)、(3)は増工、(2)は減工する。 現地精査の結果、根巻コンクリート、袖ビーム、平袖ビームノーズレールに変更が生じたため、追加する。 7. 標識工 現地精査の結果、数量精査の変更が生じたため、小型標識工の標識移設を増工する。 現地精査の結果、数量精査の変更が生じたため、大型標識移設を増工する。 現地精査の結果、大型標識基礎撤去の必要が生じたため、追加する。 8. 区画線工 現地精査の結果、数量精査の変更が生じたため、区画線工を増工する。 9. 道路付属施設工 現地精査の結果、道路付属物工(視線誘導標、遮光板、プリンカーライト撤去再設置、距離標の移設)に変更が生じたため、追加する。 現地精査の結果、道路付属物工(車線分離標)に変更が生じたため、減工する。 現地精査の結果、道路照明設備移設に変更が生じたため、増工する。 現地精査の結果、照明工(照明灯具撤去設置、照明灯用ハンドホール(1)、(2)、仮設配線、本設配線)の必要が生じたため、追加する。
----------------	--

変 更 理 由	10. 構造物撤去工 現地精査の結果、防護柵撤去工、運搬処理工、仮排水撤去工、大型土のう工に変更が生じたため、増工する。 現地精査の結果、道路付属物撤去工に必要が生じたため、追加する。 現地精査の結果、構造物取壊し工、表面被覆撤去工に変更が生じたため、減工する。 11. 仮設工 上記工種増工に伴い、交通管理工を増工する。 12. 共通仮設費 1) 運搬費について、建設機械運搬費の必要が生じたため追加する。 2) 準備費について、木根当処分費の必要が生じたため追加する。 3) 安全施設等費用について、バリケードの賃料に必要が生じたため増工する。 4) 技術管理費について、地質調査費、防護柵の出来形管理のための非破壊試験費、保守点検(ICT)、システム初期費(ICT)、3次元起工測量・3次元設計データ作成費用(ICT)、3次元出来形管理・3次元データ納品費用・外注経費等費、、道路施設基本データ作成費用、道路工事完成図書等の作成費用、BIM/CIM活用工事に要する費用、軟弱地盤解析業務、照明灯基礎に係る調査、変更図面作成費用、遠隔臨場に係る費用、について追加する。 5) 営繕費について、快適トイレを追加する。 13. 工期 工期は元設計とおりとする。
----------------	--